

学校教育目標



ふるさとを愛し 未来を拓く 里の子の育成



進んで勉強する子

思いやりのある子

元気な子

【かしこく】

《学力向上》

- ①身近な社会の変化に対応し、主体的に学ぶ姿勢、能力、態度を伸ばし、生涯にわたり自己教育力を発揮することができる。
- ②学習活動を通して、問題解決に向けた知的探求心を醸成し、知識と情報を活用する力を高めることができる。
- ③事象を多面的・多角的に捉え、思考し表現できる。

【やさしく】

《社会性の向上》

- ①視野と見聞を広げ、人間性豊かな心をもって行動できる。
- ②自主・自立の精神を鍛え、連帯性・多様性を踏まえた社会的な適応力を伸ばすことができる。
- ③児童と教師、児童と児童の対話を重ねて、望ましい人間関係を確立することができる。
- ④人権尊重の意識を形成し、思いやりの心を伸ばす多様な活動に取り組むことができる。

【たくましく】

《健康・体力の向上》

- ①体力の向上、健康安全を保持・増進をめざし、明るさと素直さ、困難を乗り越える精神的強さを持つことができる。
- ②生涯にわたって豊かな生活を営むための基本的で望ましい生活習慣を身につけることができる。
- ③自己の健康と成長への関心を高め、自身の目標を明確に持って体づくりに取り組むことができる。



里小の3つの宝

あいさつ 剣舞 朝マラソン



1 自ら未来を拓いて活躍する人材の育成	<b>学校経営の重点</b>	5 特別支援教育の推進
2 確かな学力の育成		6 いじめ問題・不登校等への確かな対応
3 豊かな心の育成		7 保護者・地域とともに子どもを育てる教育活動の推進
4 体力の向上と健康安全の充実		

【里の子チャレンジ】の取組

